

決意新たに踏み出す第一歩 ～平成 29 年南九州市成人式～

1月3日、知覧文化会館で成人式が開催され、新成人336人(男性148人、女性188人)が出席しました。オープニングセレモニーでは、かわなべ磨崖仏太鼓保存会による迫力ある演奏で会場を盛り上げました。第1部式典では、式辞や祝辞が贈られたのち、新成人を代表して加治屋那月さんと加覧拓郎さんから、成人としての新たな決意や感謝の気持ちが述べられました。第2部の成人式実行委員会主催行事では、中学生時代の懐かしい写真や恩師からの心温まるメッセージが上映されたほか、お楽しみ抽選会も行われ、会場は新成人の笑顔と笑い声であふれていました。新成人は、多数の来賓や保護者の方々など多くの出席者から祝福されました。新たな門出を迎えた皆さんの今後の活躍が期待されます。



▲新成人の皆さんから贈られた「図書」が、松久保有人さん(左)と西星哉さん(右)立ち会ったものと3図書館(室)に寄贈されました。新成人の皆さんありがとうございました。



▲成人式実行委員長 赤崎弘さん ▲式の企画・運営に携わった成人式実行委員の皆さん。



▲新成人を代表してスピーチする加治屋那月さんと加覧拓郎さん。

～ 出身中学校別の記念写真 ～



青戸中学校



別府中学校



額娃中学校



知覧中学校



川辺中学校



市役所前に立派な門松を設置 ～知覧町たけのこ振興会～

今年も知覧町たけのこ振興会の方々が、市役所知覧庁舎に高さ3m近くの大きな門松を設置してくださいました。松竹梅や千両、ゆずり葉などをあしらった立派な門松です。振興会の射手園武也会長は、「3つの町がますます発展するのを祈念して、3段重ねの門松を制作しました。今後も竹の積極的な利用をお願いします」と話しました。



▲12月22日、雨が降る天候の中、約3時間かけて制作。1月10日まで設置されました。



クリスマスおはなし会 ～知覧図書館～

12月17日、「クリスマスおはなし会」に約120人の親子が参加。おはなしゆめさと隊によるブラックシアター「サンタクロースの落とし物」を見たり、ボランティア「たまたまぼこ」による人形劇「なぞなぞパンやさん」で元気よく問題に答えたりしました。最後のおたのしみ抽選会にサンタクロースやお茶むらいが登場すると、子どもたちは大喜びでした。



▲南九州市連合青年団と一緒にバルーンアートで犬作りにも挑戦しました。参加した保護者は「親子で楽しい時間を過ごせました」と話しました。

▼昨年度完成した南九州消防署の訓練施設での救助技術披露や、広大な敷地を活用した放水演習など見応えのある式典となりました。



火災・災害ゼロを願って ～南九州市消防出初式～

1月8日、新春恒例の消防出初式が開催されました。南九州消防署での式典では、本門芳太郎団長を先頭に消防団員・職員ら約350人が、途中荒天に見舞われながらも、分列行進や救助技術披露・放水演習などを行い、続いて知覧文化会館での表彰式では、長年の消防活動での輝かしい功績を称え団員やその家族に表彰状が贈られました。

▼最後の第5ステージは、川辺小学校金管バンド、川辺中学校吹奏楽部、川辺高校音楽部の迫力ある合同演奏で締めくくりました。



K AWANABE クリスマスコンサート ～川辺小・中・高校三校合同演奏会～

12月23日、川辺文化会館で開催されたコンサートは、今年で第5回を迎え、第1回に出場した小学生が高校1年生として参加。クリスマスの曲や今年流行した音楽などを演奏しました。川辺小学校による第1ステージでダンスを踊ったり、次のステージの準備をする間、高校生が小・中学生に演奏した感想などをインタビューしたりと、多くの観客を楽しませました。

肢 体不自由児・者の美術展で最高賞 ～安田 岳央さん（知覧町南別府）～

12月14日、東京都で肢体不自由児・者の美術展表彰式があり、南薩養護学校高等部1年の安田さんが厚生労働大臣賞を受賞しました。この美術展は子どもから大人まで応募ができ、734点の中から選ばれた安田さんの作品には、コックになるという将来の夢が勢いよく描かれています。料理や絵を描くことが好きな安田さん、受賞を聞いて「びっくり」したそうです。



▲色をグラデーションにするなど安田さんが工夫したところを、審査員の方からも「フランベの炎が面白い」と評価されました。

▼いつも明るく元気なコハリさん。受賞作品には家族や先生、友だちに囲まれたコハリさんが描かれ、みんな笑顔です。



人 権に関するポスターコンクール ～ヴァッセル コハリさん 最優秀賞～

県内の小・中・高・特別支援学校の児童・生徒から応募があった2152点の中から、清水小学校2年のヴァッセルコハリさんが最高賞の全体の部・最優秀賞を受賞しました。受賞を聞いてコハリさんは「ちょっと恥ずかしいけど嬉しかった」と話しました。また、同校1年の上野愛奈さんも入選し、清水小学校は小学校低学年の部で学校賞を受賞しました。

観 光まごころおもてなし表彰を受賞 ～知覧特攻平和会館～

知覧特攻平和会館（上野勝郎館長）が、第13回観光まごころ県民運動会長表彰で観光まごころおもてなし表彰を受賞しました。この賞は、鹿児島を訪れる観光客が再び訪れたいと思うようなまごころの込められたおもてなしなどで功績のあった個人や団体に贈られるもので、体調が悪くなった来館者への同館職員らによる柔軟な対応が評価され、今回の受賞となりました。



▲12月15日、県庁知事応接室で三反園訓県知事から上野知覧特攻平和会館長へ表彰状が手渡されました。

▼11月24日、市長室で塗木弘幸市長から表彰状が伝達されました。高吉さんは現在も人権擁護委員として活躍中です。



法 務大臣表彰 受賞 ～人権擁護委員 高吉 敬 さん～

高吉敬さん（穎娃町牧之内）が、人権擁護委員に対する法務大臣表彰を受賞されました。高吉さんは、平成12年から人権擁護委員を委嘱されて以来、地域におけるさまざまな人権相談はもとより、人権教室など啓発活動にも積極的に取り組まれ、本市の人権思想の普及高揚に多大な貢献をいただいています。また、鹿児島県人権擁護委員連合会委員としても活躍されました。

手作り木製ベンチを寄贈 ～薩南工業高等学校 建築科3年～

薩南工業高等学校建築科の生徒から木製ベンチ2台が市へ寄贈されました。これは、「緑の募金」学校の緑整備事業を活用して建築科3年生の卒業記念作品として製作されたものです。生徒を代表して善福湧太さんは「ひまわりバスのバス停や市内の施設で使って木に触れてください」と話しました。現在は学校内に「水からくりの館」を2月の完成にむけ製作中です。



▲12月13日、薩南工業高等学校の生徒らが市役所を訪れ、木製ベンチを塗木市長へ手渡しました。今後、ひまわりバスのバス停へ設置する予定です。

▼引き渡し式後、さっそく試運転に出かけた女性消防団員からも喜びの声が上がっていました。



消防団本部車両を寄贈 ～JA南さつまから市消防団本部へ～

11月30日、JA南さつまから市消防団本部へ軽車両の寄贈があり、市役所で引き渡し式が行われました。JA南さつま職員3人も入団している南九州市女性消防団（団員12人）の広報活動などに幅広く活躍が期待され、本門芳太郎消防団長は「火災や災害の予防に大いに役立ってくれるだろう」と感謝の言葉を話しました。

▼県内各地から54人の参加がありました。下敷領さんは「身体的な暴力だけではなく、無視する、生活費を渡さないなどもDVです」と話しました。



家族に自分の思いを語れる社会に ～DV住民講座を開催～

12月16日、知覧文化会館で「家族の中で一人ひとりが尊重されていますか？」と題し、DV住民講座を開催しました。講師の神戸女子大学の下敷領須美子さんは「DV（配偶者や恋人などからの暴力）は、パートナーを対等な関係と見ないことが背景にあります。暴力を振るうことに正当な理由はありません」と話しました。一人一人が尊重される社会を目指しましょう。

わくわく人権ルーム ～大心寺二葉保育園～

12月21日、大心寺二葉保育園で「わくわく人権ルーム」が開催されました。園児たちは、人権擁護委員の方々による紙芝居や人KEN まる君・あゆみちゃんに好きなものを聞いたり触れ合ったりして楽しいひとときを過ごしました。そして「お友だちの悪口を言わない・ケンカをしない・弱い者をいじめない」の3つの約束をしてくれました。



▲参加した園児ら。紙芝居のときは静かに話を聞いて質問するときは元気な声で手を上げてと園児の真つすぐなまなざしが印象的でした。